

アルミ電解コンデンサ

高リップル耐量、長寿命のネジ端子形アルミ電解コンデンサを発売

2021年7月13日

TDK株式会社（社長：石黒 成直）は、EPCOSブランドのネジ端子形アルミ電解コンデンサの新シリーズ、「B43706*」と「B43726*」を発売します。この新しい製品は、400V DC～500V DCの定格電圧用に設計されており、820 μ F～15,000 μ Fの範囲の静電容量をカバーできます。

本シリーズにおいて、リップル電流耐量は最大 56.1A AC（100Hz、85 $^{\circ}$ C）です。本製品の場合、標準的な動作環境（例えば、300Hz、60 $^{\circ}$ C、冷却風 2m/s）の下で、最大印加可能リップル電流は 100A に達します。これは、従来のシリーズとの比較では約 25%のリップル電流耐量の増加を達成しています。

堅牢性が特長の本コンデンサは、定格動作温度は 85 $^{\circ}$ C であり、定格運用時の寿命は 12,000 時間に設計されています。実運用環境下での正確な推定寿命は、ユーザーがオンラインの AlCap ツール（アルミ電解コンデンサの推定寿命を計算するソフト www.tdk-electronics.tdk.com/ja/alcap）を使って計算することが可能です。EPCOSブランドの他のネジ端子形シリーズと同様に、逆極性接続防止特殊端子、ヒートシンク上に実装し放熱効率を高める、など様々なオプションが利用できます。

本シリーズのコンデンサは、特に汎用インバータ、産業用電源、そして無停電電源（UPS）システムに適しています。また、風力発電や太陽光発電など再生可能エネルギーシステム向けのコンバータとしても最適な製品です。

主な用途

- 産業用の汎用インバータや電源、無停電電源（UPS）システム
- 風力発電および太陽光発電向けコンバータ

主な特長と利点

- 56.1A AC（100Hz、85 $^{\circ}$ C）の高リップル電流耐量
- 従来のシリーズとの比較では約 25%のリップル電流耐量の増加を達成
- 長寿命（定格周囲温度 85 $^{\circ}$ C で 12,000 時間）

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、スマート社会における電子デバイスソリューションのリーディングカンパニーを目指しています。独自の磁性素材技術をその DNA とし、最先端の技術革新で未来を引き寄せ（Attracting Tomorrow）、社会の変革に貢献してまいります。

当社は各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、温度、圧力、磁気、MEMS センサなどのセンサおよびセンサシステムがあります。さらに、磁気ヘッドや電源、二次電池などです。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、自動車、産業電子機器、コンシューマー製品、そして情報通信機器など幅広い分野においてビジネスを展開しています。2021 年 3 月期の売上は約 1 兆 4790 億円で、従業員総数は全世界で約 129,000 人です。

本文および関連する画像は www.tdk-electronics.tdk.com/ja/210713 からダウンロードできます。

製品の詳細情報は www.tdk-electronics.tdk.com/ja/alu_screw で参照できます。

お問合せは marketing.communications@tdk-electronics.tdk.com までお送りください。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
大須賀	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6778-1055	pr@jp.tdk.com